



クマタカ通信

vol.229 6月は「土砂災害防止月間」

2021年06月14日

クマタカ通信vol.229

梅雨の時期を迎え、気温や湿度が高い日も出てきました。熱中症に注意していきましょう。今後は、雨の日も増える予想もあります。今号では毎年6月に実施している「土砂災害防止月間」についてお伝えしていきます。

6月は「土砂災害防止月間」

毎年、6月1日～30日は「土砂災害防止月間」です。

月間中は、「みんなで防ごう土砂災害」を運動のテーマとして、土砂災害警戒区域等や砂防設備などの点検や情報伝達訓練、防災意識を高めるための啓発活動などが実施されます。

土砂災害防止月間を機に、皆さんも自分の地域の危険な場所を確認したり、避難場所までの経路を歩いてみたりするなど、万が一の事態に備えておきましょう。



越美山系砂防事務所では、これから雨が多くなるこの時期に万が一に備えて、揖斐川町および本巣市に設置された185箇所の砂防設備について、砂防施設、渓流の状況など点検し施設の損傷の有無、堆砂の状況、地形の異常の確認を行っています。

業務名：令和3年度 越美山系砂防管内砂防設備・渓流点検業務

受注者：(株)パスク 岐阜支店

工 期：令和3年4月1日～令和4年3月31日





土砂災害ってなに？

大雨などが引き金となって、大量の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることでおこる災害のことです。地震のゆれが直接の原因となって起こる土砂災害もあります。また、大きな地震のあとは、地盤が崩れやすくなっているため、少しの雨や余震でも土砂災害が起りやすくなります。



土石流

山から崩れた土や石が、水といっしょになって、ものすごい勢いで流れ下ってくる

- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな岩も流してしまう。
- 雪どけ水で発生することもある。



土石流の前ぶれ



① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。
→上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。



② 川や沢の流れがにごり、生の木が流れてくる。
→上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。



③ 山崩りがする、異常に多いがする、地鳴りがする。
→上流で山が崩れているため。



④ 雨があり続いているのに川や沢の水が減る。
→上流の川や沢が壊れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

土石流から逃げる時は、川から離れてなるべく高い所にあがこう。



- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大量の雨が地中にしみ込むと起きやすい。
- 大雨の時に一瞬のうちに起こることが多いため、逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後も起こることもある。雨が止んでも数時間は注意。
- くずれた高さの2倍くらいのところまで土砂がおそってくることもある。

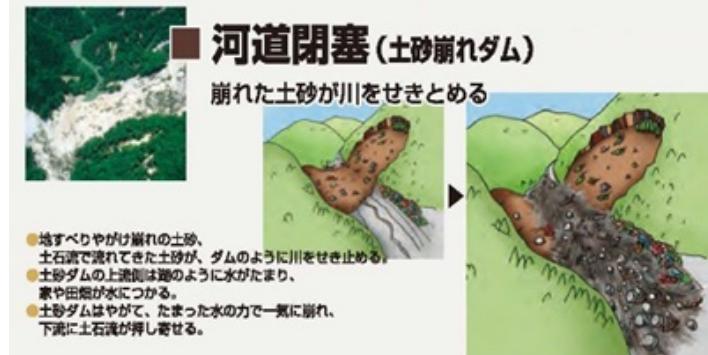


こんな変化に注意 土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、
すぐに近所の人や現場に知らせ、安全な
場所に避難しましょう。特に大雨が降っ
ているとき、降ったあとは要注意です。



- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畠といっしょに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



- 地すべりやかけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 土砂ダムの上部は湖のように水がたまり、家や田畠が水につかる。
- 土砂ダムはやがて、たまつた水の力で一気に崩れ、下流に土石流を呼び寄せる。

Twitter、やってます♪

越美山系砂防事務所が所管する揖斐川及び根尾川上流域の

砂防事業に関する情報を中心に発信しています。

みなさまのフォローをお待ちしております!



国土交通省 越美山系砂防事務所

[@mlit_etsumisabo](https://twitter.com/mlit_etsumisabo)

発行 國土交通省中部地方整備局越美山系砂防事務所

〒501-0605 岐阜県揖斐郡揖斐川町極楽寺137

Tel:0585-22-2161 Fax:0585-22-2174

E-mail : cbr-etsumikouhou@mlit.go.jp

※クマタ力通信の感想やご意見もお待ちしています。

※文中の敬称は省略しています。

國土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所

〒501-0605 岐阜県揖斐郡揖斐川町極楽寺137番地

総務課：0585-22-2161（代） 工務課：0585-22-2162 調査課：0585-22-2163

© 2018 Etsumi Sankei Sabo Office, Chubu Regional Development Bureau, MLIT / All rights reserved.